



もちまきで盛り上がる町民感謝祭

洞爺湖町が主催し、町内で生産された新鮮な農産品や加工品を安価で提供

する町民感謝祭が、11月12日、役場駐車場で開催されました。

当日は海が荒れて、恒例のホタテ販売は中止となりましたが、道の駅あぶた、道の駅とうや湖、とうや水の駅などが出店し、白菜や玉ねぎなどの新鮮野菜や塩秋鮭などの魚介類など地場産品が並べられました。

その他サイコロの出た目の数だけパンがもらえるパンのサイコロ販売や納豆の詰め放題、もちまきなども行われ、訪れた住民らを楽しませました。

地場の産品を安価で提供 町民感謝祭

光り輝く電飾飾り付け 児童らが職業体験

地域商工業に対する親しみを深め、地域の活性化につなげようと「イルミネーション取り付け体験学習」（洞爺湖町商工会青年部主催）が、11月12日、洞爺湖温泉のイルミネーションストリートで行われ、小学生27人が参加しました。同青年部が、昨年設立50周年記念事業として職業体験学習を行い、



真剣な表情で作業に取り組む児童たち

好評だったため今年も引き続き実施。

イルミネーションストリートのオブジェに電飾付きコードを洞爺湖と中島、雪だるまなどの形に結束バンドで飾り付け、完成後の点灯式では、子どもたちは鮮やかな電飾に目を輝かせていました。

町内3小学校に感謝状贈呈 人権啓発活動ネットワーク

花を育てる心で人の心を育む「人権の花」運動に貢献したとして洞爺湖町と西いぶり人権啓発活動ネットワーク協議会が、町内の3小学校に感謝状を贈呈しました。

11月17日には、洞爺湖温泉小学校で贈呈式が行われ、洞爺湖町人権擁護委員の村上正弘さんから児童へ感謝状が手渡され、お礼の言葉を述べました。

引続き、札幌法務局主催の人権教室が開かれ、「いじめのこことや人を思いやるといせつさについて」学びました。

これに先立って、10月18日に、虻田小学校ととうや小学校の両校でも感謝状贈呈式と人権教室が開かれました。



感謝状が贈呈された洞爺湖温泉小学校の児童たち

11月19日、

人権啓発講演会(西いぶり人権啓発活動ネットワーク協

議会、洞爺湖町PTA連合会等主催)が、洞爺湖文化センターで行われました。

平成28年度の人権啓発地方委託事業と町PTA連合会研究会を兼ねた同講演会には、約150人が参加しました。

講師は、月浦が舞台の映画「しあわせのパン」を企画した芸能事務所「クリエイティブオフィスキュー」社長の鈴木亜由美さん。鈴木さんは、北海道の魅力を発信し続ける思いやその中で出会った人とのつながりの大切さを熱く語りました。

北海道の魅力熱く語る 人権啓発講演会



北海道の魅力を語る 鈴木亜由美さん



まちのわだい